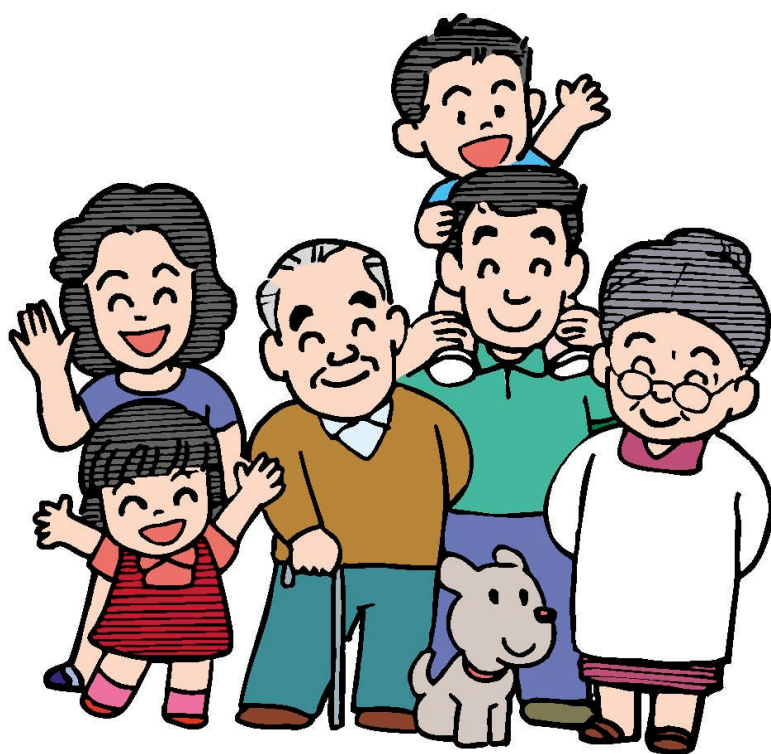


第1章 計画策定にあたって



【 1 】 計画の趣旨

近年、日常の生活習慣に起因する生活習慣病の増加や、寝たきり・認知症などの要介護状態になる人の増加が、大きな社会問題となっています。

下諏訪町においても、高齢化、働き盛りの肥満者の増加、育児環境の複雑化などが、健康的な生活をしていくうえでの課題となっています。

この町に住む一人ひとりが自分らしく、いきいきと暮らすことが全ての人の願いであり、健康とは、それを実現させるために欠かすことのできない条件のひとつです。

そこで、下諏訪町の健康づくり計画では、各ライフステージの目標を設定し、住民一人ひとりが主役となり、健康で活力に満ちた町「どんなときもほっとな笑顔と思いやりの町 しもすわ」を目指して住民の健康づくりを推進します。

【 2 】 計画の性格

この計画は、県の健康づくり計画「健康グレードアップながの21」や、諏訪地域の健康づくり計画「健康ですわ21」に対応した、下諏訪町健康づくり計画とします。

また、第6次下諏訪町総合計画との整合に配慮し、「下諏訪町母子保健計画」「下諏訪町健康増進栄養計画」を統合した、下諏訪町の健康づくりのあり方を示したものです。

【 3 】 計画の基本方針

①住民が主役・住民参加

住民一人ひとりが、健康的な生活習慣の重要性に対し関心と理解を深め、生涯にわたり自らの健康増進に努められるよう支援します。

②1次予防の重視

すべての年代において、1次予防（疾病予防・健康増進）を重視した取り組みを行います。

③幼少期からの取り組み

生活習慣病の発症年齢の若年化が進んでいます。また、生活習慣病といわれるとおり、良い生活習慣が病気の最大の予防と考え、良い生活習慣づくりに重点を置いた、幼少期からの取り組みを推進します。

④健康とコミュニケーション

活力ある町づくりに欠かせないものとして、健康とコミュニケーションを基盤とし、重点分野を設定し活動します。

⑤8つの重点分野の設定と評価

よい習慣、栄養・食生活、運動・体力づくり、こころの健康、コミュニケーション、がん、女性の健康、こどもの健康を重点分野とし、計画の実現や達成度を評価しながら取り組みます。

【 4 】 計画の期間

この計画は、平成19年度を初年度とし、平成23年度を目標達成年度とします。

【参考】計画策定の背景

国では平成12年に「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）」を策定し、長野県では健康づくりの基本指針として「健康グレードアップながの21」を策定しました。平成15年には「健康日本21」の法的根拠となる「健康増進法」が施行され、健康づくりを推進するため「健康日本21地方計画（市町村版）」の策定をします。

健康日本21

21世紀を全ての国民が健やかで心豊かに生活できる活力ある社会とするために、早世（早死）を減少させ、健康で過ごせる期間（健康寿命）の延伸及び生活の質の向上を実現することを目的とした、国民の健康づくりを総合的に推進するための計画です。健康日本21では、生活習慣の改善にとって重要な課題となる9領域（分野）に70項目の数値目標を設定し、2010年度に最終評価を行うこととしています。

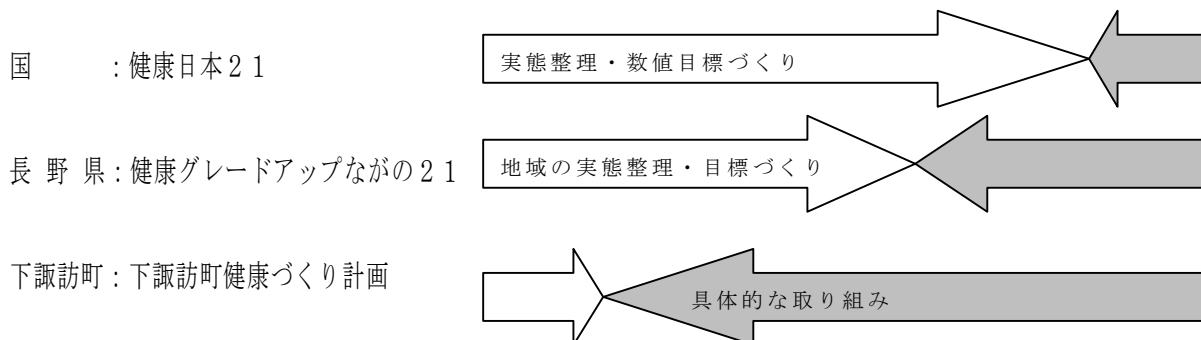
健康グレードアップながの21

県政運営の基本方針である「第2次長野県中期総合計画」や保健医療に関する基本計画である「第3次保健医療計画」の「総合的な健康づくりの推進」に示された課題に基づく施策を住民参加とヘルスプロモーションを重視したより具体的なものとし、国の「健康日本21」「健やか親子21」に対応した生涯を通じた長野県健康づくり計画です。健康寿命の延伸をねらいとし、長野県の健康長寿のさらなる維持・発展ができるよう「生活習慣病の減少」とそのための「生活習慣の改善」を目指し、10分野を取り上げ、重要項目を設定しています。

市町村の健康づくり計画

国や長野県の目標値を達成するための手段について具体化するとともに、それぞれの市町村の地域性を活かした取り組みを定めるものです。

<国・長野県・下諏訪町の役割分担イメージ>



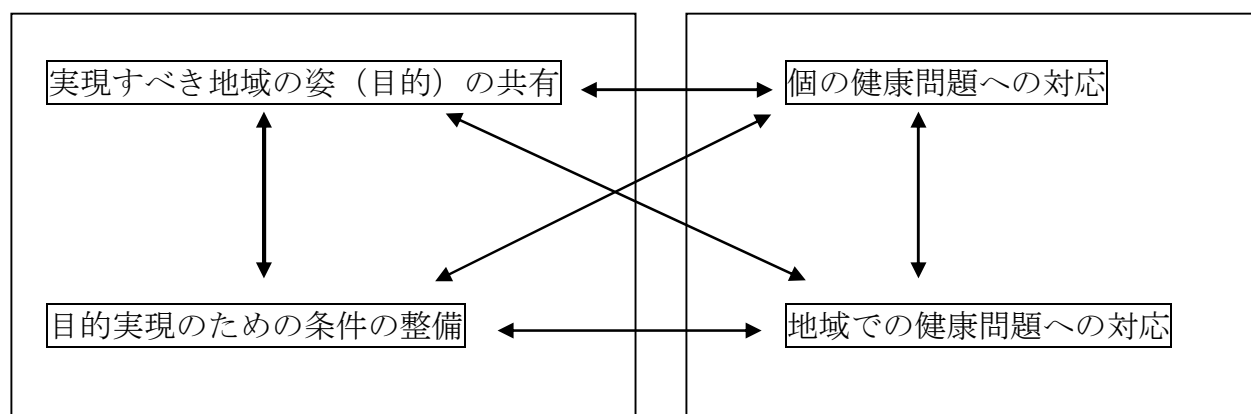
【参考】 これからの保健活動

＜健康づくり計画策定にあたって選択した地域づくり型保健活動の考え方＞

	地域づくり型	事象解決型
開始のきっかけ	住民の健康への思い	事件・問題の発生
展開方法	システム論的展開	分析的手法
スタートライン	目的と展開の共有	事件の発生状況の把握
目的	対象住民のよりよい健康の実現とそれを実現する条件の整備	事件・問題の原因究明と発生予防
評価	目的とする状況や条件の充足度	事件の解決とその後の事件の発生状況
アンテナの指向性	住民自身の暮らしへの願望	事件の発生

地域づくり型保健活動

事象解決型保健活動



地域づくり型保健活動と事象解決型保健活動は、フィードバックを繰り返しながら、より健康な生活を送ることのできる地域の実現に向かって進みます。